

高次救命治療センターの外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「高度救命救急センターにおける漢方薬処方の実態」への協力をお願い

（研究期間：倫理審査委員会承認日～2027年6月30日）

高次救命治療センターでは、過去に下記のような診療を受けた患者さんのデータを用いた臨床研究を行います。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表しません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究目的： 高度救命救急センターにおける漢方薬処方の実態

研究内容： 救急・集中治療領域では、消化管蠕動目的やせん妄対策として種々の漢方薬が用いられています。このように救急・集中治療領域においても漢方薬は積極的に活用されつつありますので、その活用状況についての現状を調査し問題点について検討することとしました。

研究に用いる資料・情報の種類：

年齢、性別、診断名、使用漢方薬名、予後、転帰

対象

研究許可日～2027年6月30日までの間に当センターにおいて漢方薬の投与を受けられた方

研究への参加辞退をご希望の場合

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

この研究に関して不明な点がある場合は、以下にご連絡ください。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

電話番号 058-230-6448 研究責任者： 熊田恵介